

千葉市立柏台小学校 校長 佐藤 典子

立秋を過ぎたとはいえ、猛暑日数の記録更新が止まらない毎日です。子どもたちをはじめ、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、学校は夏休みからトイレの改修工事が始まりました。夏休み中になるべく進めようと、工事業者のみなさんは毎日蒸し暑い中作業をしています。新しくきれいなトイレが完成することを楽しみに待ちたいと思います。

さて、かしわばランドの畑や花壇の植物は、夏の日射しを十分に受け、ぐんぐんと成長しています。夏休み中も、校地内の整備や水やりなどにご協力いただいているボランティアの方々には感謝申し上げます。

7月には、見事な大賀蓮がいくつも開花しました。千葉市の花として千葉公園にも育てられていますが、今から 2000 年以上も前のハスの実から発芽・開花した花がこの柏台小にも咲いていることに不思議な気持ちになります。

また、普段は食べられる実ばかり意識しているオクラの花が美しく咲きました。隣の茎には、小さなオクラが育っています。花が咲き、実が実り、次の世代へ命をつなぐ種が少しずつつ育つ様子は、人のようだと感じました。

隣の畝にはキャベツが立派に育っています。暑さに負けず葉を球状に巻き、キャベツらしく堂々とした風貌です。

さらに、マリーゴールドやサルビア、ペチュニアなど色とりどりの花が三角形と逆三角形を交互に配したデザインで花壇を彩っています。草花の高さを考えたバランスの良い花壇を、来校の際はぜひご覧ください。

植物の成長は短いサイクルですが、私たちと同じように太陽を浴び、栄養を摂り、大きく育っています。この夏、柏台小の子どもたちもきつとたくさんの経験を栄養としてとり入れ、すくすくと育っていることと思います。2023年の夏休みがそれぞれにとり充実していることを願い、夏休み明けに会えることを楽しみにしています。

